

日本全国のeスポーツ浸透度がこの一冊に！

NASEF JAPAN 都道府県別 eスポーツ×教育白書2024

eスポーツを通じて次世代の日本を担う学生の健全な育成を促進し、デジタル人材の育成に資することを目的とする NASEF JAPAN/ナセフ ジャパンが発刊する本白書は、各地域の住民がeスポーツに対してどのような意識を持っているのかを調査し、その結果を数値で比較。さらに、国内外の成功事例を参考にすることで、地域ごとのeスポーツ推進の可能性を探ります。

初版発行 : 2025 年 2 月 28 日
価格 : 180,000円 + 税 (同時アクセス可能数1)
ISBN : ISBN978-4-9914000-0-1
販売対象機関 : すべての機関
発行 : 特定非営利活動法人国際教育
e スポーツ連盟ネットワーク日本本部
(NASEF JAPAN / ナセフ ジャパン)

本書について

本白書は

- ①全国47都道府県のeスポーツの調査
- ②日本国内および海外の先進的なeスポーツの取り組み
- ③複数の有識者による学術的研究の成果

を網羅することで、eスポーツの普及を目指す行政機関、教育機関、民間企業、各地のeスポーツ団体などにとって、今後の活動の指針となる情報提供を行います。

目次 Contents

■ 創刊のご挨拶

■ コラム

- └教育機関におけるeスポーツの広がり
- └eスポーツとスポーツの類似点と相異点
- └eスポーツの教育効果を科学する

■ 47都道府県別eスポーツ調査

- └調査概要・結果サマリー

■ 事例レポート

- └茨城県産業戦略部 産業政策課
「行政主導eスポーツ」の事例
成功の鍵は産学官連携の土壌づくり
- └鳥取県eスポーツ協会
人口最小の鳥取県が日本で2番目に
eスポーツ浸透度が高いワケ

■ 特別コラム

- └eスポーツの教育的活用に関する世界事情

【NASEF JAPANについて】

特定非営利活動法人国際教育eスポーツ連盟ネットワーク日本本部
(略称: NASEF JAPAN/ナセフ ジャパン 理事長: 柿原 正郎) は
アメリカNASEFの豊富なコンテンツや研究成果の日本への導入に加え、独自コンテンツの開発や現場教員の
コミュニティの促進し、次世代を担う主に高校生に対して、eスポーツをツールとしてSTEAM教育等の
学習に導き、DX人材やグローバル人材の育成をめざし日本の国力強化に資する貢献を行うNPO団体。



NASEF JAPAN
国際教育eスポーツ連盟ネットワーク 日本本部

本調査の特徴

- ・全国47都道府県で総勢**2万3500名**にアンケートを実施
- ・各都道府県**500名**（20代～60代で各世代男女50名ずつ）の回答を集約
- ・eスポーツの**浸透度を示す18項目の指標**を元に各都道府県をランキング化

都道府県ランキング【e スポーツ総合浸透度】

【全国ランキング】

1位 東京都
2位 鳥取県
3位 秋田県

47位

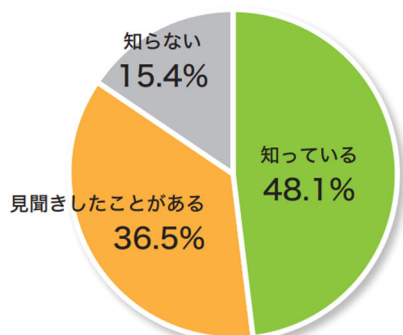
【18項目】



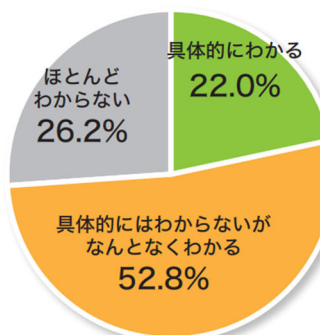
eスポーツ周辺実態

各都道府県の調査結果を合算した e スポーツの周辺実態を表すグラフ

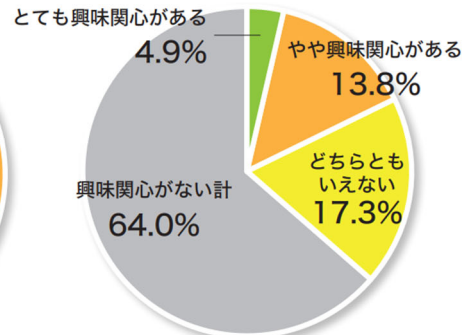
「eスポーツ」ワード認知度



「eスポーツ」内容理解度



「eスポーツ」興味関心度



サンプルページ

